



東陽の旋風^{かぜ} ～自律貢献～

令和5年5月26日（金）No 7 発行
文責：松本 卓也

子どもたちの一生懸命にありがとうの気持ちで一杯です

20日（土）、4年ぶりとなる東陽小・中学校合同運動会を開催しました。今年のテーマは「挑め ～絆を深める最高のスタートダッシュ～」でした。昨年同様、合同運動会等の特別活動を子どもたちを大きく成長させる機会と捉え、子どもたち自身が考え、創り上げる合同運動会に取り組んできました。私たち教職員は、極力前面には出ず、実行委員を中心に練習を行い、サポート役に徹しました。合同種目である「ダンシング玉入れ」の内容や曲を改善したり、「150m走」を抽選での組み分けにしたり、「親子綱引き」にマイクパフォーマンスを取り入れたりする等、小学生を始め全員が楽しんで参加できるよう、実行委員の創意工夫が伝わってきました。その思いに応えるように、1年生は「本気を出す」、2年生は「先輩の背中を見せる」、3年生は「10人全員、笑顔で楽しむ」の学年テーマに一人一人が挑んでくれました。練習の過程では、仲間と気持ちがすれ違い歯がゆい思いをしたことや、不安になったことがあったことでしょうか。しかし、当日は最高の笑顔と大きき笑い声がグラウンドにありましました。結果は、紅団の勝利でしたが、両団とも本筋にこだわらず、頑張りましました。子どもたちの一生懸命にありがとうの気持ちで一杯です。子どもたち自身も考え、創り上げた。子どもたちは、保護者の皆様に感謝と元気を届けようとして頑張りました。子どもたちの姿を通して、少しでも笑顔になるだけでいいです。これからも、学校、教育目標スローガン『自律貢献』を具現化できるよう、さまざまな教育活動を進めてまいります。保護者の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。当日は、温かなご声援ありがとうございました。また、PTA執行部、体育安全委員会の皆さまには、早朝より駐車場誘導をしていただきました。大変ありがとうございました。



小中合同運動会を振り返って

紅団代表：“明るく、楽しく、元気よく”を目標に頑張ってきました。最後まであきらめず（Wさん）に戦ってくれた紅団の皆さん、ありがとうございました。
白団団長：“笑顔、楽しく、元気よく”をモットーに取り組んできました。白団は負けて（Uさん）しましたが、とても楽しく思い出に残る合同運動会でした。

今年もお昼の番組、配信します

放送委員会の新企画として、昨年4月に始まった「お昼の番組トヨ○○○○」。先輩方の思いを受け継ぎ、今年も配信を行ってまいります。18日（木）は、「5月の誕生日紹介」「合同運動会前特集」「ジャンボリレーミッキーを踊ってみた」のコーナーがありました。友達を人前に立たせる姿に教室で見ている人にも笑顔が広がったり等、立派な“自律貢献”活動になりました。来月の番組も楽しみ会いので、放送委員会のご声援をお願いします。



睡眠時間は足りていますか？

東陽小・中学校では、昨年10月から【ノーメデイアデー（14・15・16日）】と、【三点固定運動（13・14・15・16・17日）】を組み合わせた「toyoいきいきウィーク」を毎月設定し、心豊かにたくましく生きる東陽っ子の育成に取り組んでまいりました。昨年度のi-checkの結果によると、2年生、3年生ともに平日のメデイア使用時間が2時間以上、その結果、就寝時間が23時以降になる生徒も過半数を超えています。この機会に、ぜひ、メデイアの正しい付き合い方、ご家庭とお話し合いいただければと思います。



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）